

前回の答申に対する施策への反映について

●知立駅周辺の活性化と街並み形成への支援

知立駅周辺エリアの魅力の発信及びエリア内での新たな企業やビジネス拠点の設置に対する支援及び、現行の街路灯等電灯料補助金、街路灯整備費補助金をもとにした街並み形成に関わる支援策を要望する。

知立駅周辺エリアの空き店舗を活用して小売業・飲食業・サービス業を営む事業者に対して、産業振興基金を活用して予算枠を拡大し、中心市街地出店事業者支援補助金を交付することで、知立駅周辺の活性化に取り組んでいます。

また、駐輪場等に防犯カメラの設置を進め、商店街と連携して街路灯整備を推進するなど、安全な街並み形成に取り組んでいます。

なお、鉄道高架事業により生み出される鉄道高架下は、鉄道事業者が利用する区間や内容を踏まえ、鉄道事業者が設定した区間の15%について公共利用が可能で、それを超える部分は有償で借地することも可能ですが、その要否について検討中です。

公共利用の内容や場所等について、有効的な活用方法となるよう鉄道事業者と協議しています。

引き続き、事業者のニーズ等を踏まえて、知立駅周辺の活性化と街並み形成への支援に取り組めます。

●創業者支援とスタートアップ企業への支援

創業を支援する体制構築を要望する。また、創業に必要な器具などの設備や広告費の補助、新たに雇用を創出した場合の補助などの創業資金補助制度の拡充を要望する。

さらに、スタートアップを支援する体制整備についても要望する。加えて、知立駅前にコワーキングスペース、レンタルオフィス、バーチャルオフィスのような施設の設置を要望する。

創業希望者を対象にした創業支援セミナー、創業塾、週末創業個別相談会を行う創業支援事業や、商工会と連携した新規創業事業補助金による新規創業者支援、企業立地等に対する相談体制の強化、手続きの効率化等に取り組んでいます。

スタートアップ支援やコワーキングスペース等の設置について、愛知県が実施するスタートアップ創業支援事業費補助金、あいち産業振興機構が主催する創業プラザあいち等の周知を図り、民間事業者や先進自治体との情報交換・事例研究に努め、立地優位性を活かした有効な施策を検討しています。

引き続き、事業者のニーズ等を踏まえて、創業者支援とスタートアップ企業への支援に取り組めます。

●中小企業及び小規模企業に対する相談体制・支援体制の拡充

中小企業及び小規模企業に対する支援の専門部署の設立を要望する。事業承継やデジタル化対応への支援体制の構築も要望する。また、中小企業及び小規模企業の製品への価格転嫁に関わる費用に対する補助制度の創設を要望する。

さらに販路開拓に関わる費用を補助する制度及び人材確保支援に対する補助制度を要望する。

2026年度より、経済課と企業立地推進課を統合し産業振興課を新設し、ワンストップで農業を含めた産業の振興を推進する体制となりました。産業振興に関する見識を深め、市内企業の支援に取り組んでまいります。

現在、愛知県事業承継・引継ぎ支援センターと連携した事業者承継相談会の開催、愛知県が実施する中小企業デジタル化・DX化促進補助金や海外販路開拓支援事業補助金等の周知に努めており、愛知県等の取り組みを研究し、本市の支援策について検討しています。

本市の新たな取組として、中小企業や小規模企業の生産性向上を支援するため、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した省力化等設備導入支援補助金や、中小企業や小規模企業の求人活動を支援するため、産業振興基金を活用した人材確保支援補助金を新設しました。

引き続き、事業者のニーズ等を踏まえて、中小企業及び小規模企業に対する相談体制・支援体制の拡充に取り組めます。

●広報体制の整備

事業者のもとへ知立市の施策や取り組み姿勢が伝わるように、広報誌やホームページ等の広報媒体で施策が伝わりやすいように広報されている程度を定期的にチェックする体制整備を求める。

愛知県の中小企業支援をまとめたホームページ等を参考に、事業者が知りたい、事業者にとってほしい情報を速やかに届けられる広報体制を研究します。